



農林大学校の動き(R1年7月)

2019. 8. 28

島根県立農林大学校 (担当:教育部 松本)

TEL:0854-85-7011 FAX:0854-85-7113

<http://www.pref.shimane.lg.jp/norindaigakko/>

農林大の学生達の日頃の活動状況、いろいろな行事などを簡単にご紹介します。



○第 35 回農大祭「笑顔満祭 農大祭～令和も貴方に届けます～」開催(7/7)

天候に恵まれ、約 800 名の来場者となった。牛肉やメロン、シイタケなど農林大産の農林産物即売や学生自治会が主体となって模擬店などを企画。学生たちが育てた野菜やシイタケをたっぷり使った混ぜ込みごはん、スムージー、じゃんけん大会はとても好評であった。



○「松江地域出身農林大生のための松江地域農業発見交流会」(7/23)に学生 5 名が参加

就農を目指す農林大生のために毎年企画されている交流会(東部農振 C、松江地域再生協議会、農業士会主催)に学生 5 名が参加した。農業士との昼食交流会、揖屋干拓地内の露地野菜栽培や農事組合法人(農林大生が雇用就農)の見学等により、松江地域の農業や農業を目指すための心得等について学んだ。



○「キャンドルナイトin波根海岸」に学生がボランティアで参加(7/27)

地元の実行委員会主催で行われ、本校の学生(8名)が波根海岸の砂浜にキャンドルで描かれる絵文字の点灯などを手伝った。その他、神楽の上演など賑やかに行われた。



○「オープンキャンパス『緑の学園』」始まる(7/26)

学生募集の一環として開催。1 回目(7/26)には、県内 10 高校から 20 名が参加し、希望の専攻に分かれて実習体験を行った。7/31、8/4、8/21 と計 4 回を開催し、延べ 66 名の参加となった。

○出雲・邑南地区農業高校連携推進会議開催(7/29、7/30)

農業高校別に開催され、高校と地元関係機関、県庁、農林大などの関係者が就農支援対策について協議を行った。農林大からは学生募集、進路状況などの情報提供を行い、今後の担い手育成への連携を確認した。



○林業科で「実習見学会」を開催(7/30)

高等学校の先生・在校生の保護者を対象に、学生の実習の様子を見てもらう「実習見学会」を初めて開催。1 年はチェーンソー・刈払機、2 年は高性能林業機械の操作を見学していただいた。林業を理解してもらう良い機会となった。来年度以降も継続して実施の予定。

皆様のご意見、ご感想をお待ちしております。